

2019年12月7日(土)

9:00-	受付 場所：Meeting Hall 前
9:30- 9:50	開会式 会場：Meeting Hall
9:50- 10:50	基調講演① 協働の学びの場のデザインを問い直す 館岡洋子（早稲田大学） 会場：Meeting Hall
11:00- 12:00	基調講演② ハノイ大学日本語学部「観光日本語」授業へのアクティブラーニングの導入事例 ギエム・ホン・ヴァン（ハノイ大学） 会場：Meeting Hall
12:00- 13:00	ランチ休憩

	口頭発表セッション A 会場：B202 司会：佐藤正則	口頭発表セッション B 会場：B204 司会：松本明香	口頭発表セッション C 会場：B206 司会：寅丸真澄・	口頭発表セッション D 会場：B208 司会：家根橋伸子	口頭発表セッション E 会場：B210 司会：鷹野恵	口頭発表セッション F 会場：B212 司会：香月裕介
13:00-13:40	口頭発表①： 学習意欲が著しく低い学習者を内発的に動機づけるための授業設計 真田聡美	口頭発表④： 異文化接触の少ない日本人大学生の接触場面向かう言語管理 末田美香子	口頭発表⑦： ベトナムの日本語学習者が求めるネイティブ／ノンネイティブ教師の資質・能力と連携・協働による「優れた」日本語授業の創出 中川良雄	口頭発表⑩： 多文化活動におけるグループワークを「主催者の意図」という視点から見る 豊田真規・石村文恵	口頭発表⑬： 日本語教育における発音学習の意義について 中川純子・坂井菜緒・服部 真子・長松谷有紀	口頭発表⑯： CBI テーマベースモデルを用いた日本語読解教育 THAM THUY HONG
13:45-14:25	口頭発表②： 大学における「共修」の可能性 山本幹子	口頭発表⑤： N E J を採用していない教育現場における部分的な S M T アプローチの試みとその成果 吉村浩典	口頭発表⑧： 日本人日本語教師とベトナム人日本語講師の学び合い THAN THI MY BINH・DO BICH NGOC	口頭発表⑪： 産学協同プロジェクトによる学び合う共同体の創造 三代純平・奈良勝弘・西本浩二・米徳信一	口頭発表⑭： ベトナム社会における「コミットメント」の実際 林康仁	口頭発表⑰： SDGs を取り入れた日本語教育の実践研究 森田淳子
14:30-15:10	口頭発表③： プロジェクト型授業における教師の役割とは？ 平澤栄子	口頭発表⑥： 一斉授業におけるセルフスタディタイムの実施から見えてきたこと 森美紀・鹿目葉子・大橋真由美・榎原実香	口頭発表⑨： 日本語教師の熟達に関する一考察 松浪千春	口頭発表⑫： 「場の語用論」による海外における日本語ボランティアの一考察 小西達也	口頭発表⑱： 言語行為をめぐる基本語彙の再検証 小峯和明	口頭発表⑲： ベトナム人日本語学習者を対象とした日本語学習アプリケーションの使用実態 山下順子・土井みつる・森末浩之
15:15-15:30	休憩					

	口頭発表セッション G 会場：B202 司会：平澤栄子	口頭発表セッション H 会場：B204 司会：松尾憲暁	口頭発表セッション I 会場：B206 司会：大塚武司	口頭発表セッション J 会場：208 司会：三代純平	パネルセッション 会場：B210	
15:30-16:10	口頭発表⑱： ベトナム語話者を対象とした漢字教育 陳秀茵	口頭発表⑳： 留学生と日本人学生が互いに学びあう場の構築を目指した学習活動のデザイン 山下悠貴乃	口頭発表㉑： ベトナム竈神信仰の比較研究 鍋田尚子	口頭発表㉒： 日本語教育における学習者オートノミー育成を目的とした学習環境の整備についての実践研究 Vuong Thi Bich Lien	パネル発表①： 【15:30-17:00】 日本語教師の省察を促す3つの試み 鴈野恵・佐々木良造・香月裕介	
16:15-16:55		口頭発表㉓： 学習者と日本語母語話者の協働学習クラスにおいて学生はどう学ぶのか 本田明子	口頭発表㉔： 外国語教育の観点によるトムヤンティ『メナムの残照』の一考察 スイラダー・ブンサーム	口頭発表㉕： ベトナムの日系企業における日本語コミュニケーションの現状と課題 宮谷敦美		
17:00-18:15	ポスター発表（6ページに記載）/つながり∞プロジェクト 会場：Meeting Hall					
19:00-	懇親会（参加費別途） 会場：Meeting Hall 前					

2019年12月8日(日)

8:30-	受付			
	会場：B202	会場：B204	会場：B206	会場：B208
9:00-10:30	フォーラム①： 技能実習・特定技能制度と日本語教育 杉田昌平・村田奈緒・坂井美由紀・宮福宮・鈴木里恵	フォーラム②： ベトナム人留学生のキャリア意識と日本語教師によるキャリア支援を考える 冢根橋伸子・佐藤正則・重信三和子・寅丸真澄・松本明香	フォーラム③： 日本法教育研究センターにおける教材開発 瓦井由紀・ホジャエフ マリカ	フォーラム④： 若手日本語教師の思い・考え・主張、そして論点へ 倉知礼花・堤悠香・町田光・ヴ キエウハー ミー・グエン テー ドウック・チャン ティ ヴァン アイン
10:40-12:10	フォーラム⑤： 言語教育サービスの商品化を考える 瀬尾匡輝	フォーラム⑥： 共通理念に基づく実践をめぐる教師の話し合い 西村由美・早川杏子・中岡樹里・志村ゆかり・瀬井陽子	フォーラム⑦： ベトナムの日本語教育の現状と今必要な教材 小西達也・大塚武司・藤井美音子・松浦真理子・宮谷敦美	
12:10-13:10	ランチ休憩 ポスター発表/つながり∞プロジェクト (会場 Meeting Hall)			
13:10-14:10	基調講演③ 漢越知識は高等教育機関における日本語教育にいかに関に役立つか グエン・ティ・オワイン (タンロン大学) 会場：Meeting Hall			
14:20-15:20	基調講演④ 実践のプロセスを協働でふり返る教師コミュニティ 池田広子 (目白大学) 会場：Meeting Hall			

15:30-17:00	<p>特別フォーラム</p> <p>教育機関の垣根を超えたつながりが生み出す日本語教育の未来</p> <p>司会： 中川良雄（京都外国語大学）</p> <p>登壇者： 森末浩之（ハノイ日本語教育研究会 会長）</p> <p>小川京子（国際交流基金ベトナム日本文化交流センター）</p> <p>ダオ・ティ・ガー・ミー（ベトナム日本語・日本語教育学会 会長）</p> <p>鈴木茜（ハノイ日本語教師会 会長）</p> <p>会場：Meeting Hall</p>
17:00-17:30	<p>閉会式/展示された書籍があたる大抽選会</p> <p>会場：Meeting Hall</p>

ポスター発表

2019年12月7日(土) 17:00-18:15 (会場: Meeting Room)

ポスターは土曜日の朝に掲示いただき、日曜日の夕方に撤収してください。

希望される方は、8日(日)の12:10-13:10にも発表いただいても構いません。

- ① ベトナム人技能実習生の日本語教育が帰国後のキャリア進路へ与える影響
カースティ祖父江・Nguyen Hong Quang
- ② 技能実習生の望む日本語研修とは何か
田中真由美
- ③ 日本で働くベトナム人の生活と日本語
加納雅美
- ④ 技能実習生の入国講習での日本語研修について
磯太恵子
- ⑤ 日系企業におけるベトナム人大学生のよりよい協働のために大学教育がどうあるべきか
中田範子
- ⑥ 日越学生間の異文化交流プログラムを通じた学生の気づき
森末浩之・中田範子
- ⑦ ベトナム人留学生と日本語学校の現在
林田なぎ
- ⑧ 留学生別科での日本語教育実践における「学びあい」の意義
金丸巧・古宮弥生・譚明珠
- ⑨ 教師の学びにつながるチームティーチングの考察
江森悦子・池津文司・小川靖子・宮崎さとみ
- ⑩ 初級会話授業におけるチームティーチングを通じた教師間の学び合い
山本由美子・Poranee Pinunsottikul
- ⑪ ピア・ラーニングによる正統的周辺参加のプロセスの検証
寺浦久仁香
- ⑫ 教室外学習の場づくりをする者と参加者との関係の考察
藤谷悠
- ⑬ 日本語教師の「音声を教える」と音声そのものの捉え方
伊藤茉莉奈
- ⑭ 「発音タスク」を用いた発音指導の試み
岡林花波・ホアン ティ トゥイ ヴァン
- ⑮ 日本語授業における音読劇の動機づけに関する一考察
福富七重
- ⑯ ベトナム人学習者と日本語母語話者
萩原孝恵・池谷清美
- ⑰ 作文グループ活動に対する学生の意識
神谷英里
- ⑱ キャリア形成におけるノンネイティブ教師との協働経験の意味付け
松尾憲暁